

姿は見えずとも・・・

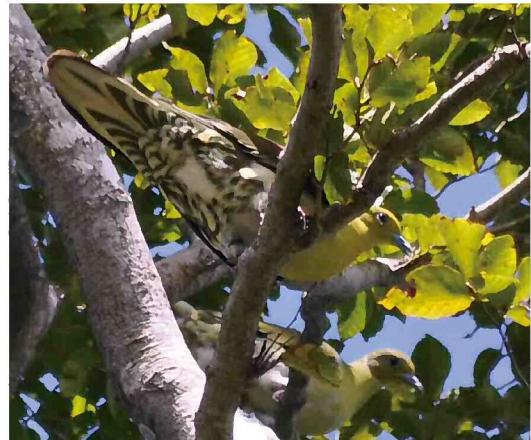
秦野ビジターセンター

春から初夏にかけては鳥たちの繁殖シーズン。沢山の鳥たちのさえずりが森の中に溢れています。聞き分けるのが難しい種類もありますが、一度聞けば忘れられない個性的な声でさえずる鳥たちがいます。

森の青葉に溶け込む緑色のハトで、「オ～アオ～オアオ～」と力が抜けそうな雰囲気で鳴くアオバト。鳴き声から名前がついたとされるカッコウの仲間では、「特許許可局」や「ホト・トギス」、最後は「トトトトト…」と力強かった声が自信なさげに変わっていくホトトギス。「ポポッポポッ」との～んびりと筒を鳴らしているようなツツドリ、「ジュウイッヂニ・ジュ

i Hk G F { b 「J I i HG} ` J I i HG} { z
数を数えるような声でテンションが上がっていくよ
うに徐々にテンポを上げて鳴くジュウイチなど。

こんなに分かりやすい声で鳴いてくれるなんて！
と森で聞き分けられると嬉しくなりますよ。ビジターセンターで鳴き声を聞けますので、ぜひ、カウンターでお声掛けください！（谷脇）



| ~ p ト



MML K



a トト_ ^

【イベント案内】

秦野ビジターセンター

ミニ安全登山教室「はじめての地図読み」

内容:登山を安全に楽しむために、地図の読み方とコンパスの使い方を学びます。

内容を2回に分けて実施(初心者対象)

実施日:①地図読み編:6月9日(日) ②地図とコンパス編:6月23日(日)

時間:9:30~11:30 場所:秦野ビジターセンター(とその周辺)

募集人数:各回15名(高校生以上)※先着順 参加費:1人500円(保険代・資料代込)

雨天決行(屋内のみで実施)

【申込方法】電話にて受付。(受付開始は4月13日から)行事名(①又は②又は両方)、参加者全員の氏名とおよその年齢、代表者の電話番号をお伝え下さい。

【受付】定員に達するまで(希望者が多い場合は追加開催を検討)9:00~16:30

自然公園へでかけよう



環境省箱根ビジターセンター

〒250-0522 足柄下郡箱根町元箱根 164

Tel 0460-84-9981

<http://hakonevc.sunnyday.jp/>

県立秦野ビジターセンター

〒259-1304 秦野市堀山下 1513

Tel 0463-87-9300

<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawave/>

県立西丹沢ビジターセンター

(旧西丹沢自然教室)

〒258-0201 足柄上郡山北町中川 867-2-9

Tel 0465-78-3940

<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawave/>

開館日、開館時間等は各ビジターセンターまでお問合せください。



箱根ビジターセンター、秦野ビジターセンター、西丹沢ビジターセンターのFacebook
ページ公開中! 最新の情報をご覧ください。

こんな話しご存知ですか？

箱根は三方の玄関口から年間2,000万人もの観光客が風光明媚な芦ノ湖、大涌谷、二十一湯の温泉と、魅力を求めるながら訪れる日本有数な観光地であります。そこで、今回は三方の玄関口のひとつである「乙女峠」の由来について、ご紹介します。

この乙女峠はふたつの説があり、ひとつは仙石原に関所ができたことから御留峠（おとめとうげ）が転じて乙女峠になった説。ふたつめは、ある人の娘さんの身に起こった悲劇、娘の父親の病の治癒を願い、乙女は峠を越えて毎晩地蔵堂まで願掛けに参拝し続け、最後は願いが叶い父の身代わりになってこの峠でなくなり、村人は乙女の靈を供養するため「乙女峠」と名付けたという説があります。

現在は、昭和39年に乙女トンネルが開通し有料道路として開通したが、昭和59年には、無料化されました。

箱根ビジターセンター

なお、この乙女峠周辺には、金時山や丸岳等ハイキングルートが設定されており、さらには足柄峠、長尾峠と並ぶ富士見三峠のひとつで、富士山の展望が素晴らしいところでもあります。（長田）



乙女トンネル

新緑の森 西丹沢ビジターセンター

5月になるとサクラも終わり、木々が新緑の時期を迎えます。木が色々な緑の葉を広げて緑のグラデーションがキレイになり、足元には冬に枯れてしまった苔類も新たな芽を伸ばし緑の絨毯ができます。

山に向かって緑を楽しみながら歩くと白い花（シロヤシオ、ヤマアジサイ、ウツギの仲間など）、ピンクの花（ハンショウヅル、ニシキウツギ、ケイワタバコなど）がアクセントになります。

山を様々な自然の色を見ながら歩くのも一つの楽しみ方ではないでしょうか。（木村）



新緑のブナ林



ヤマアジサイ



ケイワタバコ